

社会ニーズに対応した市営住宅を整備する

社会ニーズに対応した市営住宅数 耐震適合住宅数 高齢者対応住宅数 身体障害者対応住宅数		老朽化した市営住宅の建替えや長期使用するストックの改修により、耐震性の確保や高齢者・身体障害者が暮らしやすくなるよう取り組みを進めます。また、適正に維持管理及び使用料の徴収を含めた入居管理を行います。	大瀬古住宅の建替事業	民間活力を導入したPFI的事業において、大瀬古新町に永宮町団地を吸収する形で建替えます。平成16年度に80戸、平成17年度に40戸の市営住宅を供給します。	市営住宅管理の外部委託 市営住宅家賃収納率の向上	市営住宅課
平成14年度値	2,247戸 96戸 31戸		市営住宅高齢者・障害者向け改良事業	長期使用するストックの内、高齢者や身体障害者が暮らしやすい平家や1階部分の改修・供給を行います。		
平成15年度見込み値	2,247戸 100戸 32戸		市営住宅耐震補強事業	長期使用するストックのうち、現耐震基準を満たしていない茂福町団地の耐震補強を行います。		
平成18年度目標値	2,479戸 229戸 38戸					